

目標5 教育環境を整備し、充実させます

教育の質の向上を図るとともに、子どもが安全で安心した学校生活を送ることができるように、学校の教育環境を計画的に整備し、充実させます。また、就学支援の充実を図り、教育の機会均等を確保します。

施策（20）学校の安全・安心の推進

子どもが安全で安心した学校生活を送ることができるように、施設の整備や通学路の交通安全確保を進めます。また、病気やけがなどの応急手当ができる体制づくりを推進します。

[関連事業]

事業名	学校の施設整備・維持管理【学校管理課】				
概要	安全な教育環境を確保することや老朽化対策に必要な営繕工事を行うとともに、避難所として使用される学校施設の安全対策として、非構造部材の耐震化を進めます。 また、学校施設を適正かつ良好な状態に維持するために、各種設備の保守点検や清掃業務などを行います。				
行動計画	項目	30年度	31年度	32年度	33年度
	施設整備業務	実施	⇒	⇒	⇒
	維持管理業務	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	学校事故等緊急時の体制づくり【保健体育課】				
概要	学校管理下における不慮の事故などへの初期対応を適切に行うため、教職員を対象とした応急手当普及員 ^(注60) 講習会や心肺蘇生法実技研修講座、アナフィラキシー ^(注69) 対応研修を実施します。また、市立学校などに配備しているAED（自動体外式除細動器）を適切に管理します。				
行動計画	項目	30年度	31年度	32年度	33年度
	応急手当普及員講習会・再講習会（再掲）	開催	⇒	⇒	⇒
	心肺蘇生法実技研修講座・再講習会（再掲）	開催	⇒	⇒	⇒
	アナフィラキシー対応研修	開催	⇒	⇒	⇒
	心肺蘇生法実技練習用人形およびAED練習器の更新、貸出	更新・貸出	貸出	⇒	⇒
	AEDの更新、管理	更新・管理	管理	⇒	⇒

事業名	通学路の交通安全確保【教育指導課】				
概要	関係機関との連携や協力を図り、通学路の交通安全の確保に取り組みます。				
行動計画	項目	30年度	31年度	32年度	33年度
	通学路合同点検	実施	⇒	⇒	⇒

施策（21）学校施設・設備の充実

学習活動を充実させ、子どもが快適に学校生活を送ることができるように、施設環境の向上を図ります。

[関連事業]

事業名	学校トイレ改修事業【学校管理課】				
概要	児童生徒が快適に利用できるように、臭いや汚れの解消、また明るさに配慮した改修工事を進めます。				
行動計画	項目	30年度	31年度	32年度	33年度
	学校トイレ改修	実施	⇒	⇒	⇒

施策（22）学校の適正規模・適正配置の推進

学校の規模（学級数）による学習面、生活面、学校運営面などを考慮し、より高い教育効果が得られる規模を「適正規模^(注70)」として、適正配置も考慮しながら学校の適正化を進めます。

[関連事業]

事業名	学校規模・配置適正化事業【教育政策担当】				
概要	平成29年度に策定した「横須賀市小中学校配置適正化実施計画」に基づき、保護者、関係団体の代表者、学校関係者などで構成する地域別協議会を順次開催します。 地域別協議会でまとめた意見書に基づき、学校の適正化を進めます。				
行動計画	項目	30年度	31年度	32年度	33年度
	地域別協議会	開催	⇒	⇒	⇒
	学校の適正化	—	実施	⇒	⇒

施策 (23) 就学支援などの充実 -----

経済的な理由により就学が困難な家庭に対して、就学支援に関する制度の周知を図り、適切な支援を行うことで、教育の機会均等を確保します。

[関連事業]

事業名	就学奨励扶助事業【支援教育課】【保健体育課】【学校給食担当】				
概要	<p>経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に、学用品費、修学旅行費、学校給食費などの就学援助費を支給するとともに、医療費などを援助します。</p> <p>また、支援が必要な児童生徒に対して、必要な時期に適切な支援ができるよう、より効果的な制度の運用について検討を行います。</p>				
行動計画	項目	30年度	31年度	32年度	33年度
	就学援助費の支給・援助	実施	⇒	⇒	⇒

事業名	奨学金支給事業【支援教育課】				
概要	<p>経済的理由により就学が困難な本市在住高校生に奨学金を支給します。また、奨学生の実態把握に努め、より効果的な制度の運用について検討を行います。</p>				
行動計画	項目	30年度	31年度	32年度	33年度
	奨学金の支給	実施	⇒	⇒	⇒

目標指標(学校教育編)

学校教育編の各目標の達成状況を測り、施策・事業を展開する上で参考とする指標について、掲載しています。

※各指標における目標値は、平成33年度末の数値となります。

指標名	教科指導内容の定着状況	関連目標	目標1:子どもの学びを豊かにします
		関連施策	施策(1):教育活動の充実
概要	全国学力・学習状況調査 ^(注29) の国語と算数・数学において、全国平均正答率を基準とした横須賀市の平均正答率の割合(指数)を算出し、前年度と比較することで、教科の指導内容の定着状況を測ります。(小学校6年生、中学校3年生)		
基準値	<p>【小学校 6年生】</p> <p>国語 指数 92.2</p> <p>算数 指数 92.4</p> <p>【中学校 3年生】</p> <p>国語 指数 97.6</p> <p>数学 指数 96.7</p> <p>(平成29年度)</p> <p>指数…全国を100としたときの本市の数値</p>	目標値	<p>【小学校 6年生】</p> <p>国語 指数 100.0</p> <p>算数 指数 100.0</p> <p>【中学校 3年生】</p> <p>国語 指数 100.0</p> <p>数学 指数 100.0</p> <p>*定着状況ということから、全国の平均正答率を目標値として設定した。</p>

指標名	同じ学習集団における学習状況	関連目標	目標1:子どもの学びを豊かにします
		関連施策	施策(1):教育活動の充実
概要	横須賀市学習状況調査 ^(注49) の国語と算数・数学において、調査全体の平均正答率を基準とした横須賀市の平均正答率の割合(指数)を算出し、同じ学習集団の前年度の指数と比較することにより、学習状況の改善状況を測ります。		
基準値	<p>【小学校 3年生】(4年後中学校1年生)</p> <p>・国語 指数 93.5 ・算数 指数 92.7</p> <p>【小学校 4年生】(4年後中学校2年生)</p> <p>・国語 指数 93.3 ・算数 指数 95.8</p> <p>【小学校 5年生】(4年後中学校3年生)</p> <p>・国語 指数 93.9 ・算数 指数 92.0</p> <p>(平成29年度)</p> <p>指数…調査全体を100としたときの本市の数値</p>	目標値	<p>4年後の同じ学習集団</p> <p>【中学校 1年生】</p> <p>・国語 指数 99.6 ・数学 指数 102.1</p> <p>【中学校 2年生】</p> <p>・国語 指数 99.4 ・数学 指数 105.2</p> <p>【中学校 3年生】</p> <p>・国語 指数 100.0 ・数学 指数 101.4</p> <p>*平成25年度小学校5年生から、平成29年度中学校3年生までの同じ学習集団における4年間の子どもの改善した状況を表す指数の変化(国語…6.1、算数・数学…9.4)を基準とし、平成33年度の目標値を設定した。</p>

指標名	学力の分布	関連目標	目標1:子どもの学びを豊かにします
		関連施策	施策(1):教育活動の充実
概要	横須賀市学習状況調査(注49)の国語と算数・数学において、正答率におけるA層(40%未満:A層、40%以上80%未満:B層、80%以上:C層)の児童生徒の割合について、同じ学習集団の前年度のA層の割合と比較することにより、学習状況の改善状況を測ります。(小学校5年生、中学校2年生)		
基準値	≪A層≫ 【小学校 5年生】 ・国語 8.4% ・算数 10.6% 【中学校 2年生】 ・国語 7.1% ・数学 23.1% (平成28~29年度)	目標値	≪A層≫ 【小学校 5年生】 ・国語 2.2% ・算数 2.4% 【中学校 2年生】 ・国語 1.8% ・数学 18.3% *平成26~29年度の4年間のA層の割合が一番高かった年度と一番低かった年度を比較し、子どもたちの改善した状況を表す指数の変化を算出し、一番割合の低かった年度を基準として目標値を設定した。

指標名	自己価値(自己肯定感)	関連目標	目標1:子どもの学びを豊かにします
		関連施策	施策(1):教育活動の充実
概要	児童生徒の学習意欲に相関のある(学力・体力・生活意識調査に関する専門的分析)「自己価値」について、横須賀市学習状況調査の質問調査における指標設問[①自分の意見は自信をもって言えますか、②今の自分に満足していますか、③自分にはいいところがあると思いますか]における肯定的な回答の割合の平均からその状況を測ります。(小学校5年生、中学校2年生)		
基準値	【小学校 5年生】 ・肯定的な回答の割合の平均 61.6% 【中学校 2年生】 ・肯定的な回答の割合の平均 51.4% (平成29年度)	目標値	【小学校 5年生】 ・肯定的な回答の割合の平均 70.0% 【中学校 2年生】 ・肯定的な回答の割合の平均 60.0% *指標対象学年の平成29年度の指標設問の肯定的回答の割合の平均を基準とし、その基準をもとに10%上昇することを目標として設定した。

指標名	学級活動(学習集団の状況)	関連目標	目標1:子どもの学びを豊かにします
		関連施策	施策(1):教育活動の充実
概要	<p>児童生徒の学習意欲に相関のある(学力・体力・生活意識調査に関する専門的分析)「学級活動(学習集団の状況)」について、横須賀市学習状況調査^(注49)の質問調査における指標設問[①学級はみんなで決めた学級のめあてを守っていますか、②学級会では意見を出しやすいですか、③学級の人たちは協力的で助け合っていると思いますか]における肯定的な回答の割合の平均からその状況を測ります。(小学校5年生、中学校2年生)</p>		
基準値	<p>【小学校 5年生】 ・肯定的な回答の割合の平均 69.9%</p> <p>【中学校 2年生】 ・肯定的な回答の割合の平均 70.6%</p> <p>(平成 29 年度)</p>	目標値	<p>【小学校 5年生】 ・肯定的な回答の割合の平均 80.0%</p> <p>【中学校 2年生】 ・肯定的な回答の割合の平均 80.0%</p> <p>*指標対象学年の平成 29 年度の指標設問の肯定的回答の割合の平均を基準とし、その基準をもとに 10%上昇することを目標として設定した。</p>

指標名	1カ月に1冊以上本を読む児童生徒の割合	関連目標	目標1:子どもの学びを豊かにします
		関連施策	施策(1):教育活動の充実
概要	<p>市立小中学校児童生徒の1カ月に本を1冊以上読む割合から、子どもの読書活動が効果的に推進されているかを測ります。</p>		
基準値	<p>小学校 88.9%</p> <p>中学校 58.1%</p> <p>(平成 28 年度)</p>	目標値	<p>小学校 96.0%</p> <p>*学校読書調査の全国平均値を目標値として設定した。</p> <p>中学校 72.0%</p> <p>*平成 29 年度末の目標値を継続した。</p>

指標名	本を読むのが「好き、どちらかといえば好き」な児童生徒の割合	関連目標	目標1:子どもの学びを豊かにします
		関連施策	施策(1):教育活動の充実
概要	<p>市立小中学校の児童生徒の「本を読むのが好きか」についての肯定的な回答の割合から、子どもの読書活動が効果的に推進されているかを測ります。</p>		
基準値	<p>小学校 80.4%</p> <p>中学校 68.8%</p> <p>(平成 28 年度 中央図書館による調査)</p>	目標値	<p>小学校 86.4%</p> <p>中学校 74.8%</p> <p>*平成 24~28 年度の小学校の平均値と基準値の差を継続加算し、目標値を設定した。</p>

指標名	いじめの解消率	関連目標	目標1:子どもの学びを豊かにします
		関連施策	施策(2):支援教育 ^(注7) の充実
概要	「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」(文部科学省) ^(注30) における市立小中学校で、認知したいじめが解消された割合から、いじめへの対応の成果を測ります。		
基準値	85.5% (平成27年度)	目標値	100.0% *年度内に解消しなかったいじめは、次年度に確認する。

※ いじめの解消とは、いじめに係る行為が止んでいる状態が少なくとも3か月を目安に継続している状態
(「いじめの防止等のための基本的な方針」平成29年3月14日文部科学省)

指標名	不登校 ^(注6) 児童生徒の改善率	関連目標	目標1:子どもの学びを豊かにします
		関連施策	施策(2):支援教育 ^(注7) の充実
概要	不登校児童生徒数のうち、「指導の結果、登校する又は登校できるようになった」及び「継続した登校には至らないものの好ましい変化がみられるようになった」を合わせた児童生徒数が占める割合から、不登校児童生徒への支援の成果を測ります。		
基準値	小学校 55.9% (不登校児童数127人 復帰改善児童数71人) 中学校 66.3% (不登校生徒数480人 復帰改善生徒数318人) (平成27年度)	目標値	小学校 59.0% *平成25~27年度の最高値を切り上げ、目標値を設定した。 中学校 71.0% *平成25~27年度の最高値を切り上げ、目標値を設定した。

指標名	英語への興味・関心	関連目標	目標1:子どもの学びを豊かにします
		関連施策	施策(3):国際教育の推進と英語教育の充実
概要	横須賀市外国語教育に関する調査において、外国語活動の学習が「好き」「どちらかと言えば好き」という肯定的な回答の割合から、児童の英語への興味・関心の状況を測ります。(小学校6年生)		
基準値	【小学校 6年生】 74.2% (平成28年度)	目標値	【小学校 6年生】 80.0% *基準値に5%を加算し切り上げ、目標値を設定した。

指標名	英語によるコミュニケーション能力の習得状況	関連目標	目標1:子どもの学びを豊かにします
		関連施策	施策(3):国際教育の推進と英語教育の充実
概要	横須賀市学習状況調査 ^(注49) における英語の平均正答率を調査全体の正答率と比較することから、英語によるコミュニケーション能力の習得状況を測ります。(中学校2年生)		
基準値	<p>【中学校 2年生】 指数 99.3</p> <p>(平成 29 年度)</p> <p>指数…調査全体を 100 としたときの本市の数値</p>	目標値	<p>【中学校 2年生】 指数 102.0</p> <p>*平成 27～29 年度の最高値を切り上げ、目標値を設定した。</p>

指標名	「運動が好き・やや好き」と回答する児童生徒の割合	関連目標	目標2:子どもの健やかな体を育成します
		関連施策	施策(7):学校における体育・健康に関する指導の充実
概要	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の質問紙調査の結果における、「運動が好き・やや好き」と回答した本市児童生徒の割合と、全国の平均値を比較することから、児童生徒の運動やスポーツに対する肯定的な意識の状況を測ります。(小学校5年生、中学校2年生)		
基準値	<p>【小学校 5年生 男子】 93.9%</p> <p>【小学校 5年生 女子】 87.6%</p> <p>【中学校 2年生 男子】 89.9%</p> <p>【中学校 2年生 女子】 76.0%</p> <p>(平成 28 年度)</p>	目標値	<p>【小学校 5年生 男子】 94.2%</p> <p>【小学校 5年生 女子】 88.0%</p> <p>【中学校 2年生 男子】 90.6%</p> <p>【中学校 2年生 女子】 79.4%</p> <p>*平成 26～28 年度の全国平均値の最高値を目標値として設定した。</p>

指標名	1週間の総運動時間が0分の児童生徒の割合	関連目標	目標2:子どもの健やかな体を育成します
		関連施策	施策(7):学校における体育・健康に関する指導の充実
概要	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の質問紙調査の結果における、1週間の総運動時間0分の本市児童生徒の割合から、児童生徒の運動習慣の状況を測ります。(小学校5年生、中学校2年生)		
基準値	<p>【小学校 5年生 男子】 3.0%</p> <p>【小学校 5年生 女子】 5.4%</p> <p>【中学校 2年生 男子】 5.9%</p> <p>【中学校 2年生 女子】 14.9%</p> <p>(平成 28 年度)</p>	目標値	<p>【小学校 5年生 男子】 0.0%</p> <p>【小学校 5年生 女子】 0.0%</p> <p>【中学校 2年生 男子】 0.0%</p> <p>【中学校 2年生 女子】 0.0%</p>

指標名	児童生徒の新体力テスト ^(注31) 結果の総合評価 ^(注71) D・Eの割合の合計	関連目標	目標2:子どもの健やかな体を育成します
		関連施策	施策(7):学校における体育・健康に関する指導の充実
概要	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果における、新体力テスト結果の総合判定D・Eの本市児童生徒の割合と、全国の平均値を比較することから、体力下位層の子ども ^(注5) の状況を測ります。(小学校5年生、中学校2年生)		
基準値	【小学校 5年生 男子】 33.1% 【小学校 5年生 女子】 30.2% 【中学校 2年生 男子】 34.5% 【中学校 2年生 女子】 13.7% (平成 28 年度)	目標値	【小学校 5年生 男子】 29.5% 【小学校 5年生 女子】 23.6% 【中学校 2年生 男子】 28.7% 【中学校 2年生 女子】 12.8% *平成 26~28 年度の全国平均値の最低値を目標値として設定した。

指標名	朝食を食べない日が多い・食べない児童生徒の割合の合計	関連目標	目標2:子どもの健やかな体を育成します
		関連施策	施策(8):学校における食育 ^(注5) の充実
概要	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「朝食を食べない日が多い」「食べない」と回答した児童生徒の割合の合計から、学校と家庭の連携による望ましい生活習慣の定着状況を測ります。(小学校5年生、中学校2年生)		
基準値	【小学校 5年生 男子】 3.2% 【小学校 5年生 女子】 3.3% 【中学校 2年生 男子】 7.3% 【中学校 2年生 女子】 4.8% (平成 28 年度)	目標値	【小学校 5年生 男子】 0.0% 【小学校 5年生 女子】 0.0% 【中学校 2年生 男子】 0.0% 【中学校 2年生 女子】 0.0%

指標名	1日の睡眠時間が6時間未満の児童生徒の割合	関連目標	目標2:子どもの健やかな体を育成します
		関連施策	施策(9):望ましい生活習慣の確立に向けた支援
概要	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における1日の睡眠時間が6時間未満と回答した児童生徒の割合から、学校と家庭の連携による望ましい生活習慣の定着状況を測ります。(小学校5年生、中学校2年生)		
基準値	【小学校 5年生 男子】 5.3% 【小学校 5年生 女子】 3.3% 【中学校 2年生 男子】 12.9% 【中学校 2年生 女子】 12.6% (平成 28 年度)	目標値	【小学校 5年生 男子】 0.0% 【小学校 5年生 女子】 0.0% 【中学校 2年生 男子】 0.0% 【中学校 2年生 女子】 0.0%

指標名	児童生徒の体力合計点 <small>(注 32)</small>	関連目標	目標2:子どもの健やかな体を育成します
		関連施策	施策(6):体力・運動能力、運動習慣等の実態把握と調査の活用
概要	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果における体力合計点の本市児童生徒の平均値と、全国平均値の比較から、子どもの体力の状況を測ります。(小学校5年生、中学校2年生)		
基準値	<p>【小学校 5年生 男子】 52.81 点 【小学校 5年生 女子】 54.02 点 【中学校 2年生 男子】 40.27 点 【中学校 2年生 女子】 48.20 点</p> <p>(平成 28 年度)</p>	目標値	<p>【小学校 5年生 男子】 53.93 点 【小学校 5年生 女子】 55.54 点 【中学校 2年生 男子】 42.00 点 【中学校 2年生 女子】 49.41 点</p> <p>*平成 26～28 年度の全国平均値の最高値を目標値として設定した。</p>

指標名	学校以外における児童生徒の学習状況 (月曜日～金曜日)	関連目標	目標4:学校・家庭・地域の連携を深めます
		関連施策	施策(17):家庭との連携による望ましい生活・学習・運動習慣の確立
概要	全国学力・学習状況調査 <small>(注 29)</small> における学校の授業時間以外に1時間以上学習している児童、2時間以上学習している生徒の割合(月曜日～金曜日)から、学校と家庭の連携による望ましい学習習慣の定着状況を測ります。(小学校6年生、中学校3年生)		
基準値	<p>【小学校 6年生】 指数 83.0 【中学校 3年生】 指数 116.1</p> <p>(平成 28 年度)</p> <p>指数…全国を 100 としたときの本市の数値</p>	目標値	<p>【小学校 6年生】 指数 90.0 【中学校 3年生】 指数 120.0</p> <p>*平成 25～28 年度の指数の変化から、目標値を設定した。</p>